

赤線 AKA-SEN (2004)

メディア 映画

ジャンル ロマンズ

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2004/07/10

公開情報 NEGA DESIGN WORKS

【キャッチコピー】

花に涙を濺（そそ）げ

【解説】

「壊音 KAI-ON」「日雇い刑事」の奥秀太郎監督が終戦直後の日本を舞台に描いた異色SFラブ・ストーリー。地図の上に赤い線が印された唯一売春の認められる場所“赤線”で欲望渦巻く男女の淫靡な三角関係を綴る。出演は本作で劇場長編初主演となる「ピンポン」「阿修羅のごとく」の人気歌舞伎役者・中村獅童。

終戦直後の日本。人斬りならぬ女斬りのイゾウは、強姦の罪で暗い牢屋に投獄されていた。だがある時、彼はまんまと脱獄し、欲望渦巻く夜の売春街・赤線へ繰り出していく。途中で拾った家出少女をスイカと名付け、娼館に売りはらい、久々の自由を謳歌しようと企むイゾウ。一方、作家としても遊び人としても名を馳せるカフウは、近ごろ何かと調子が出ず、悶々としていた。そんな気持ちのまま色街を彷徨うカフウ。そんな対照的な二人は、やがて娼館キムラヤの看板娼婦シズモと出会い、それぞれに愛を求めるのだったが…。

【クレジット】

監督	奥秀太郎		
脚本	小柳奈穂子		
美術	江津匡士		
音楽	奥秀太郎		
	宮田芳郎		
音楽プロデュース	大串崇		
出演	中村獅童	Shidou Nakamura	イゾウ
	つぐみ		シズモ
	小松和重		カフウ
	片山佳		スイカ
	荒川良々		キムラヤ
	今奈良孝行		日雇い
	山田広野		活弁士
	野田秀樹		ゲンナリ (特別出演)
	森本訓央		
	野村朋子		
	安元遊香		
	るう		
	大政智己		
	藤崎ルキノ	Luchino Fujisaki	

植田裕一
岸建太郎
田丸こよみ
佐藤貴史